

RISA WANIBUCHI SALON CONCERT

鰐淵理沙 サロンコンサート

Salon de Rose vol.1

2026

11/7 土

18:45 開演

18:30 開場

- 🎵 マスネ
タイスの瞑想曲
- 🎵 ジーティンスキー
ウィーン、我が夢の街
- 🎵 レハール
君こそ我が心のすべて

他

※曲目はやむを得ず変更になる場合がございます。

鰐淵理沙
(ソプラノ)

©FUKAYA/auraY2

ヨーロッパ・サロン文化と音楽が響き合う、華やかな秋の夕べ
愛が歌い、心がときめく、
贅沢なひととき



宮里直樹(テノール)

©FUKAYA/auraY2



スペシャルゲスト 鰐淵晴子

©FUKAYA/auraY2



赤星裕子(ピアノ)

©FUKAYA/auraY2

協力: 石井清子(東京シティ・バレエ団顧問)

紀尾井町サロンホール

全自由席 10,000円(終演後のパーティー付き)

前売 チケットぴあ t.pia.jp/ (Pコード334-312)



チケットぴあ

協賛: 株式会社武山



後援: ドイツ連邦共和国大使館
オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム東京

ご予約・お問合せ:

ShinEn 新演コンサート 03-6384-2498

(10:00~18:00 土日祝休) e-mail: desk@shin-en.jp

オーストリア文化フォーラム
austrian cultural forum

WITH HEAD WINEMAKER
ANDREAS WICKHOFF MW

終演後のパーティーでは、
オーストリアの名門ブルューデンマイヤーの
醸造長であり、世界最高峰の称号
マスター・オブ・ワイン(MW)を持つ
アンドレアス・ウィックホフ氏の語りと共に
オーストリアワインをお楽しみください。





鰐淵理沙 (ソプラノ) Risa Wanibuchi, soprano

NHK交響楽団のコンサートマスターをしていた祖父、鰐淵賢舟の指導により幼少よりヴァイオリンとピアノを学ぶ。洗足学園音楽大学声楽科およびケルン音楽大学声楽科卒業、ケルン室内オペラ、ハナウ市歌劇場、リンダウ市劇場を中心として、オペラ《魔笛》でパミーナとパパゲーナ、オペレッタ《乞食学生》ラウラ、《こうもり》アデーレ、《天国と地獄》エウリディーチェ、演劇《雪の女王》の妖精役などに出演。アーヘン市立歌劇場では《ドン・ジョヴァンニ》ツェルリーナなどを歌う。オーストリア・ブルック市サマーフェスティバルでオペラ《魔笛》パミーナ役として出演。オーストリア・ザルツブルク祝祭劇場で日本歌曲のコンサートを開催。

帰国後は精力的にコンサート活動を行う。また、ジャズや、童謡、流行歌、抒情歌や日本歌曲、クロスオーバーミュージックなどにも精力的に取り組む。帝国ホテル Imperial Jazz Complex 2015にも出演。2003年～2013年ドイツ連邦共和国ケルン市にある市立芸術音楽学校の音楽教員として後進の指導にあたる。

宮里直樹 (テノール) Naoki Miyasato, tenor

東京藝術大学声楽科首席卒業、同大学院オペラ科修了。明治安田QOL文化財団、ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生。ウィーン国立音楽大学オペラ科にて2年間学ぶ。声楽を多田羅迪夫、ラルフ・デーリング、ジャコモ・アラガルの各氏に師事。これまでに小林研一郎、尾高忠明など著名指揮者のもとN響を始めとする国内主要オーケストラと共演。その他上海交響楽団、チャイナ・フィルハーモニー管弦楽団、LVIVフィルハーモニックオーケストラと共演。《愛の妙薬》ネモリーノ、《ラ・ボエーム》ロドルフォ、《椿姫》アルフレード、《蝶々夫人》ピンカートン、その他多くのオペラにて主役で出演。2022年《ばらの騎士》テノール歌手役で新国立劇場公演デビュー。ベートーヴェン「第九」「荘厳ミサ曲」、ヴェルディ「レクイエム」、ロッシーニ「スターバト・マーテル」、ドヴォルザーク「スターバト・マーテル」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」、マーラー「千人の交響曲」「大地の歌」ベルリオーズ「レクイエム」、プッチーニ「グロリアミサ」等ソリストとして活躍している。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」、NHK-BS「クラシック倶楽部」等にも出演。NHKニューイヤーオペラコンサートには2020年から毎年出演している。イタリア・ガルダ湖にて毎年開催されているムジカ・リーヴァ・フェスティバルに2016年、2018年に出演。第23回リカルド・ザンドナーイコンコンソ第2位。第48回日伊声楽コンコンソ第1位。五十嵐喜芳賞、歌曲賞受賞。第10回東京音楽コンクール声楽部門 第2位(1位なし)、同時に聴衆賞受賞。第34回出光音楽賞受賞。その他受賞歴多数。



赤星裕子 (ピアノ) Yuko Akahoshi, piano

国立音楽大学卒業後ミラノ音楽院にて伴奏法を学ぶ。「カーザ・ディ・ヴェルディ」「ボロ・モーツァルト」(ミラノ市主催)等での演奏会で声楽家と共演する。2007年プラハ歌劇場《椿姫》、2008年ローザンヌ歌劇場《カルメン》来日公演においてはコレペティトゥールとして全国公演に参加。2012年サントリー主催「響」プロモーションイベントにおいて在インド日本大使館にての招待演奏をはじめ、飛鳥II 飛鳥IIIをはじめとする船内メインショーやコシノジュンコファッションー、U-NEXTへの配信コンサートなど国内外において活動する。(財)日本オペラ振興会(藤原歌劇団)オペラ歌手育成部講師を務める。



スペシャルゲスト 鰐淵晴子 Haruko Wanibuchi

ヴァイオリニスト・鰐淵賢舟とハブスブルク家の末裔の1人であるオーストリア人の母・ベルタの間に生まれる。3歳からヴァイオリンの英才教育を受けて8歳で全国を演奏旅行する。

1952年「母子鶴」で映子(配役：若尾文子)の少女時代を演じて映画初出演。「ノンちゃん雲に乗る」(1955年)に主演。1956年コルチナ・ダンベッツオオリンピックでアルペン3冠王になったオーストリアのトニー・ザイラーが来日して主演した映画「銀嶺の王者」(1960年)では英語、ドイツ語の能力を認められ相手役に選ばれた。その後多くの映画に出演。

1995年には「平成無責任一家 東京デラックス」、「遙かな時代の階段を」、「眠れる美女」の3作品などで個性的な役柄を演じ分け、その年の毎日映画コンクール女優助演賞を受賞。



紀尾井町サロンホール

交通のご案内

- 東京メトロ有楽町線「麹町」1番出口から徒歩約5分
- 東京メトロ有楽町線・半蔵門線「永田町」5番出口から徒歩約5分
- 東京メトロ南北線「永田町」9A・9B出口から徒歩約4分
- 都バス「平河町2丁目」停留所から徒歩約1分



佐藤利明 Toshiaki Sato

娯楽映画研究家・オトナの歌謡曲プロデューサー

1963年東京都生まれ構成作家・ラジオパーソナリティー。昭和のエンタメ伝道師として新聞連載、映画ソフトの企画・解説、トークライブなどマルチに活躍。

著書に「笠置シズ子ブギウギ伝説」(興陽館)、近刊「P.C.L.映画の時代 ニッポン娯楽映画の源流」(フィルムアート社)など多数。